

先人の気風を今に受け継ぐここは「しぶたみ」

広報
第19号

しぶたみ

発行 令和7年11月27日
渋民振興会

みんなで楽しむ! 渋民地区文化祭

11月1日（土）、2日（日）に渋民地区文化祭が開催され、延べ約400名の来場がありました。

今年は、特別展として「渋民昭和100年史」を行ないました。昔の広報「だいとう」に写っている親御さんの姿を見つけ懐かしそうにされている

方々、展示されている渋民関連のてぬぐいをみながら、「こんな手ぬぐいもあったよね」と昔を懐かしむ方も多くいました。

1日目には東山郷福餅つき隊さんによるお餅のおふるまいや、2日目には食改善さんによる名物のカレーライスやおまんじゅうのテイクアウトがありました。

野球観戦中継を放送で流したり、みんなわきあいあいと楽しい渋民の秋の日でした。



「二十日会の人々に感謝です」

▲農産物品評会で大根の金賞を受賞した小崎千歳さん。東山郷のサロン「二十日会」に参加すると、たくさんのお野菜づくりの知恵を教えるんだそうです。



▲今年も文化祭ピアノに小さなピアニスト登場



▲今年も文化祭ピアノに小さなピアニスト登場



特別展の様子



婦人会さんの手芸作品等

《振興会事務局》みんなで祝おう 渋民の新年

新年の恒例行事となっております渋民地区新年交賀会を今年より振興会主催で次のとおり開催いたします。新たな年の門出を渋民地区民皆さんでお祝いしたいと思いますので、多くの皆さんのご参加をお待ちしております。

○日時 1月10日（土）10時～

○会場 渋民市民センター研修室

○会費 2,500円（会券を12月22日までに渋民地区各行政区長さんよりお買い求めください）

※詳しくは各戸配布のチラシをご覧ください。

《民俗資料館からのおしらせ》講演会開催

「ジャーナリスト柳田國男がみた東北」

11月8日（土）、渋民市民センター研修室で一関民俗資料館企画展関連講演会「ジャーナリスト柳田國男がみた東北」が開催されました。

柳田氏が貴族院書記官長をしていた時の話や、朝日新聞社入社条件の旅行をするために入社したなんていう虫のいい話など、新たな柳田國男の一面を聴く事ができました。

なお、現在開催中の柳田國男氏の企画展「生誕150年記念 柳田國男と一関地方 大正9年東北旅行と鳥畑隆治」は12月7日迄開催予定！

講師 石井 正美 氏
東京学芸大学名誉教授

《地域づくり事業》移動研修知ってる？渋民のスゴイ人！
教育・文化部 仏師 芦 正太郎part1

10月26日（日）、移動研修「知っている？渋民のスゴイ人」（教育・文化部主催）を開催しました。渋民出身の江戸時代に活躍した仏師芦正太郎さんの作品を求めて4個所の寺院を訪ねました。講師に芦東山記念館研究員のチャンキソン氏を迎え、芦東山日記に書かれている正太郎氏について記述、東山との交流等について話してもらいました。参加者は正太郎氏の作品にふれ「金剛力士像は圧巻だった」「正太郎氏の作品に鋳物の作品があるのに驚いた。」と新たな渋民を発見できたようです。教育・文化部では来年も芦正太郎氏の作品巡る移動研修を開催予定ですので、またのご参加をお待ちしております。



普門寺にて、みんなで撮影

《地域づくり事業》Go! Go! しぶさた ピザ窯を作ったよ！

11月16日（日）に開催したGo! Go! しぶさん事業では、みんなでドラム缶でピザ窯とテーブルを作りました。テーブルは、今年しぶさた事業でやったことや、渋民のイメージや当日参加した人の似顔絵などを描きました。



《地域づくり事業》渋民地区屋号調べ事業 おうちの屋号を調べよう！

「渋民地区屋号調べ」事業の第1回打ち合わせ会議を11月21日（金）に開催しました。屋号の使用が少なくなりつつある昨今。今調べないともっとわからなくなっていくのでは？ということで、今後、12名の事業メンバーでみんなで少しずつ渋民の屋号を調べていく予定です。ご協力をよろしくおねがいいたします。事前調査として、文化祭で展示した屋号調べの情報提供には13名の方からご協力を頂きました。ありがとうございました。

《渋民ここだけのほなし》
《東山郷》頑張る！！福餅つき隊

古くから家々の祝い事で行われていた餅つきを再現し、集落の賑わいにも繋げていこうと、東山郷農家組合の下部組織として平成14年に結成した『東山郷福餅つき隊』。集落の絆とともに、古き良き時代の「文化」を次世代に継承してきました。

今回、11月3日（月・祝）にイオンモール盛岡で令和7年度岩手県食育貢献者表彰表彰式が開催され、東山郷福餅つき隊さんが表彰されました。おめでとうございます！！



▶ 渋民地区文化祭でも餅つきの実演をしていただきました！！食べると、顔がほころぶ福餅つき隊さんの、つくたてのお餅です！



《地域づくり事業》福祉・安全部共催事業 あの笑いをもう一度！！

11月22日（土）、渋民市民センター体育館で「渋民地区福祉公演会」、渋民地区福祉活動推進協議会と福祉・安全部の共催で開催し120名近い参加がありました。今年は、7年ぶりに落語家 六花亭遊花氏を迎え、お酒に纏わる3つの噺をしていただきました。公演会の帰りに「渋民にも昔はあんな飲んでえがたきさんいたのよ」なんて笑ってる方もおり、声を出し笑えとても元気になれる公演会となりました。



最後に、推進協会長よりテクノボンスさんの油を贈呈

「受援力」の大切さ学ぶ ～家庭教育学級～

10月10日（金）、渋民保育園との共催事業として「渋民家庭教育学級」を園内で開催し、児童の保護者の皆さんが参加しました。講師は「一関市子育て事業訪問支援サポーター」の畠山靖子さん（花泉在住）。『ほめて 頼って 抱きしめて』と題し、1時間の講演会を行いました。

日々の暮らしの中で子どもと物理的にふれあうことの重要性や、助けを求め・受け入れる「受援力」を、子どもだけでなく親自身も育むべきことをお話されました。

グループワークでは、実際に具体的な言葉で褒め合うことにより、相手を認める事の大切さを実感。保護者の皆さん同士で照れ笑いしながらも、温かいやり取りが交わされ、和気あいあいと笑顔あふれる講演会となりました。

参加した皆さんは「こうして面と向かって褒められると嬉しいものだとなった」「子育てに行き詰った時、今日の講演内容を思い出したい」など、子育てや生活上での学び・励ましを得られたようでした。



↑保護者同士の交流が深まった時間となりました。

渋民の秋を満喫♪歩け歩け大会



歩いたコース：⑤渋民市セ体育館→ほうらい後ろ→テックボディー前旧道→渋民大橋→道の駅→横屋橋→④体育館前

文化祭2日目の11月2日（日）午前、秋晴れのもと、渋民体育協会主催の「渋民地区歩け歩け大会」を今年も開催しました。

「渋民」と大きく書かれた旗をかざし、22名の老若男女の参加者たちは、紅葉に染まった山々を見ながら元気に歩きました。途中、道の駅だいたうに寄り道して不二家のソフトクリームを堪能しつつ、約3キロのコースを満喫しました。

大東高生、行事で、地域で、部活で、大活躍！！

「琢磨祭」が10月3～4日に行われ、文化部等のステージ発表、模擬店、学習成果の展示等を披露しました。キッチンカーやPTA母親委員会の出店もあり、大いに盛り上がりしました。

そのほかにも行事で、地域で、部活で大活躍で、DjoBは琢磨祭や東山うれし市、いちのせき産業まつり商工祭に出店しました。インターンシップ報告会では2年生の報告に1年生が真剣に耳を傾けました。

弓道部が全国高校選抜県予選で男子団体は3位に入賞。佐藤光晟さんが2位入賞となり、全国へ駒を進めました。鹿踊部は高総文祭郷土芸能発表会で優良賞を受賞したほか、「唐梅館絵巻」で演舞しました。

この他、摺沢駅の清掃、芸術鑑賞会、摺沢子ども園との交流等、大東高生達は精力的に活動しました。



事業案内
～募集中～

★詳細は市民センターまで！

○12/7（日）
第1回渋民地区
軽スポーツ交流
大会

○12/13（土）
しめ縄作り講座

○12/26（金）
第3回高齢者学
級～歌って健康
「歌声サロン」～